

## 聖霊による歩み(生活)

ガラテヤ書5章16-26節  
2012,5,27 HKJCF

## I 概観

序)①助け主:聖霊②聖霊の降臨とエルサレム教会の誕生③聖霊の賜物と実

- |                  |       |
|------------------|-------|
| 1、聖霊による歩み(生活)(1) | 16-19 |
| 2、肉の行い           | 20-21 |
| 3、御霊の実           | 22-24 |
| 4、御霊による歩み(生活)(2) | 25-26 |

適用)御霊に満たされることと御霊によって歩むことを区別し、両者を求め祈ろう

## II 御霊による歩み(生活)(1)

- 1、御霊によって歩むことの命令
  - 2、肉と霊の区別
  - 3、御霊に満たされることと御霊によって歩むことの区別
- ⇒信仰は生活(適用)であり、生活(適用)は聖霊による

## III 肉の行い

- 1、身体の罪:肉体の誤用
  - 2、霊の罪:サタンとの関係
  - 3、こころの罪:こころを神以外のモノ(感情・人・依存対象)で満たそうとすること
- ⇒肉(新生する前の古い自我)は本質であって、様々な現象(こころ・ことば・行い)を生じさせる
- ⇒どんな飾った肉も天国には入れない

## IV 御霊の実

「聖霊の満たしで明確になること」

- 1、信仰の確信(救い・内住・聖書)
- 2、聖霊の賜物と働き:教会と個人の成長
- 3、聖霊の実:キリストの人格
  - ①神様との関係:愛・喜び・平和
  - ②人との関係:寛容・親切・善意
  - ③自己との関係:誠実・柔和・自制

## V 御霊による歩み(生活)(2)

- 1、十字架と復活(罪の赦し・死・新生)
 

\\[]:sdt+聖霊(内住・確信・賜物・実・歩み)
- 2、肉から聖霊への3ステップ
  - ①生きる(生命力)⇔達成主義・人の評価
  - ②導かれる(方向性)⇔比較・競争・成功
  - ③進む(目的)⇔虚栄・自己実現・引下げ
- 3、内から外、交わりの生活、生活適用